

新型乗用 EV「INSIGHT」をホームページで先行公開

Honda は、2026 年春に発売を予定している新型乗用 EV（電気自動車）「INSIGHT（インサイト）」に関する情報を、本日ホームページで先行公開しました。発売に先立ち、3月19日に先行予約の受付を開始します。

INSIGHT 先行情報サイト：<https://www.honda.co.jp/INSIGHT/new/>



新型 INSIGHT

<新型 INSIGHT 概要>

■グランドコンセプト

【OUTSTANDING IMPACT（アウトスタンディング インパクト）「存在感際立つ、個性派 EV」】

新型 INSIGHT は、存在感を放つ際立つ個性と圧倒的な心地よさを持つ“個性派 EV”を目指して開発されました。個性が一目でわかる外観は、シャープで伸びやかな造形で力強い躍動感を演出し、街中で自然と視線を集めるデザインを目指しました。室内空間においては、ドライバーだけでなく同乗者にとっても快適でリラックスできるパッケージとデザイン、さまざまな快適装備による上質な空間価値を提供します。また Honda ならではの操る喜びや軽快な走りを追求し、航続距離は、WLTC モード※で 500km 以上を実現するなど、日常の通勤や買い物から休日のドライブまで幅広いシーンをカバーします。

※ Worldwide harmonized Light vehicles Test Cycle モードの略 市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した試験法

■車名について

今回、新たに乗用EVを発売するにあたり車名をINSIGHTと名付けました。

Honda初の量産ハイブリッドカーとして1999年に誕生した初代INSIGHTは、ハイブリッド化の新しい時代を切り拓きました。その後も2代目、3代目と常に時代のニーズを“洞察”しその姿を変え、進化を続けてきました。4代目となる今回の新型INSIGHTもその想いを引き継ぎ、時代の流れを“洞察”し、新たにクロスオーバーSUVとしてEV化の新しい時代を切り拓きます。

■デザイン

エクステリアは、クロスオーバーSUVとして個性的なボディ骨格と、シャープなデザインにより、カタマリを前方へ押し出すような突進感を与え、未来の乗り物を表現しました。ボディカラーは、全5色を設定。国内で初めて採用する新色「アクアトパーズ・メタリックⅡ」は、水の透き通るような透明感と、宝石のトパーズが持つ希少で繊細な輝きをイメージしました。

インテリアは、包み込むような造形と、空間全体のつながりを意識したラウンドデザインを目指しました。上質なソフトパッド素材を採用するとともに、収納やワイヤレス充電器などの装備で使い勝手を高めることで、室内全体が一体となって心地よく過ごせる空間を追求しています。

■パッケージング

どのシートに座っても心地よさを感じられる空間を目指し、開発しました。前席は高いアイポイントにより、見晴らしのよい視界を確保しました。また、運転席と助手席を隔てないセンターコンソールの構造とし、前席間のウォークスルーを可能にしています。後席では、足元のスペースを大きく確保しながらリクライニング機能を採用し、長時間の移動でも快適な空間を実現しました。さらに、日常使いから週末のレジャーまで幅広いシーンに対応できるよう、大容量の荷室を確保しています。

■車内の快適装備

国内向けHonda車として初となる、アロマディフューザー機能とインテリジェントヒーティングシステムを採用。6種類の香りが選べるアロマディフューザーは、香りによって気分を整え、新鮮な室内体験を提供します。シートやステアリング、インテリアの各ヒーターの協調動作を可能とするインテリジェントヒーティングシステムは、後席の乗員有無を自動判別し、空調出力と消費電力の最適化を行うAUTOモードを備えます。温風ヒーターに遠赤外線を用いた輻射熱を新たに組み合わせることで、従来に比べて省電力かつ、静かで乾燥しづらい温暖環境を実現し、移動そのものがリラックスタイムとなり、上質な時間を演出します。

いいふれあいを
お客様からのお問い合わせは、「お客様相談センター0120-112010」へお願い致します。